

常任委員会での 議案等審査

町長提出議案は、総務建設産業常任委員会に4件、文教民生常任委員会に1件とそれぞれ付託され、すべて「原案可決すべきもの」との審査結果になりました。

主な質疑（要旨）は次のとおりです。

総務建設産業常任委員会

《主な審議事項》

町の重要・行政施策の総合企画調整、予算、行財政運営、情報公開、条例規則、職員、交通安全、防犯、防災、町県民税の徴収賦課、住民相談、消防、救急、農業および商工業、区画整理、道路河川、建築関係

平成23年度伊奈町一般会計補正予算

問 介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金3千540万円が補正された。

この事業は、グループホームということだが、どのような事業か。また、町の持ち出しはあるのか。
答 事業内容は、グループホームの新設で定員が9名、来年の4月開所予定。補助金の内訳は、グループ新設に対して、1施設当たり3千万円が上限、グループホーム開設準備分として施設定員数掛ける60万円で540万円、合計で3千540万円。県費

補助なので町の持ち出しはない。



廃止される町道を視察

財産の取得について（化学消防ポンプ自動車）

問 新しい化学消防ポンプ自動車を購入した後は旧の化学消防ポンプ自動車はどうするのか。

答 日本消防協会と埼玉県国際交流協会を通して、海外に援助する計画を持っている。

問 入札結果が予定価格に対し98%とかなり高いレベルだが、入札を行った期待感と最低制限価格を設定しなかった理由は。答 経済性を重視すれば、より安く落札できることが期待されるわけだが、あくまで入札の結果というところで受け止めている。また、最低制限価格を設けなかった理由は、内規として一般競争入札の場合は、最低制限価格を設けるということで運営している。今回については、指名競争入札なので、最低制限価格は設けなかった。

町道路線の廃止について

問 今回廃止する町道路線については、かなり以前に、奥に入った右側にアパートがあり、それで町道路線として認定されたと思うが。

答 単なる宅入り道路と解釈している。したがって、アパートに接するという要件ではない。

文教民生常任委員会

《主な審議事項》

町民の諸証明、国民健康保険、介護保険、老人保健、医療、予防接種、各種検診、社会福祉、児童福祉、母子保健、保育、子育て支援、人権、水道事業、環境衛生、学校教育、社会教育、生涯学習、学校給食関係

平成23年度伊奈町一般会計補正予算

問 介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金とは。

答 国が特別な経済対策として介護基盤緊急整備等臨時特例交付金を各都道府県に交付したもので、それを利用し埼玉県で基金を設け、その一つの事業として、平成21年度から平成23年度までの間に地域密着型サービス事業所の整備に対する市町村の補助に対しての県費補助事業である。

問 今回、クーポン券事

業に大腸がん検診が加わったが、大腸がん検診が加わった経緯と、手続きや受診までの流れは。

答 昨年国の方で、大腸がん検診が、働き盛り世代に対する、がん予防対策の強化を目的に新たに追加された。

対象者は、40歳から5歳刻みで60歳までで、4月20日現在、男女合わせて2千940人である。

問 大腸がん検診のこれまでの受診率はこの程度か。

答 平成21年度の受診率が23・06%、平成22年度は23・8%である。

問 特別支援教育巡回相

談員の制度の概要と相談員の資格要件は。

答 各小中学校の通常学級に軽度発達障害の子が在籍するケースがある。それについて、専門的な知識を有する者が県から派遣され、具体的に授業を見て、具体的な指導を学校にする制度である。

この制度は、県では平成20年度から実施している。平成23年度、伊奈町

でもいい機会と捉え、体制整備のための研究をし、委託を受けることにした。

相談員の資格は、大学で専門に研究している先生である。

問 特別支援教育巡回相談は、年間何回行われるのか。

答 小学校については年2回、中学校は年1回を計画している



グループホーム建設予定地を視察

議会を
傍聴して
見ませんか

議会の本会議を傍聴するときは、会議当日に議会事務局で所定の用紙に住所・氏名をご記入のうえ、傍聴券・資料を受けとり、傍聴席にお入りください。

また、常任委員会の傍聴は、委員長の許可制になっておりますので、お待ちいただく場合があります。

なお、本会議・常任委員会とも席に限りがありますので、あらかじめご了承ください。

次の
議会は



次回の定例議会の
開催予定日は、

9月6日(火)です。

詳しい日程は
8月下旬に決定します。